

社会福祉専門職の実践力

～実践力養成の到達点とさらなる可能性～

より高度な実践力を有する社会福祉専門職養成は、社会福祉専門職にとって重要な課題のひとつです。この重要な課題に対して、近年養成教育において様々な取り組みが行われています。

社会福祉士養成教育においては、今春「より高い実践力」を志向した社会福祉士新カリキュラム完全施行（経過措置終了）後はじめての卒業生が社会福祉専門職として歩みはじめました。この新カリキュラムにおける実習教育では、原則「一定の経験を有する社会福祉士」を基礎とする教員要件や実習指導者要件や、教員による週一回の指導義務付けなどが盛り込まれ完全実施後3年目を迎えております。

さらに、精神保健福祉士養成においても「実践力の高い精神保健福祉士」を養成する観点での新カリキュラムが導入されました。これにより、社会福祉士・精神保健福祉士の二つの社会福祉専門職養成による「より高い実践力」を志向した専門職養成が始まろうとしています。

北海道ブロックでは、「より高い実践力」養成を志向し「相談援助実習」を目標志向型実習と位置付け、知る・わかるだけでなく「～ができる」という評価項目を含む新実習評価表や実習遂行能力を事前評価する実習前評価システム（OSCE・CBTなど）の導入など様々なシステム整備を行ってきました。

さらに養成校では、新カリキュラムで志向されている実践力養成に向けた教育への模索が行われ、実習指導者は、同行・同席や実習生自身による試行などの臨床参加型実習のプログラム化に取り組んでおります。そして、学生は養成校教員並びに実習指導者からの教育・指導を通じ、自らの実践力獲得に取り組んできました。

こうした実践力養成への取り組みを進めるためには、実習関係三者の協働体制の強化が不可欠となります。そこで本セミナーでは、社会福祉専門職の実践力養成の到達点を現場・養成校、学生の三者で確認するとともに、さらなる可能性を模索することを目指したセミナーとします。

【主催／共催】 北海道ブロック社会福祉実習研究協議会
日本社会福祉士養成校協会北海道ブロック
日本社会福祉教育学校連盟北海道ブロック支部

【開催期日】 2014年 11月 23日（日）～ 24日（月）
第1日目 10:00～17:30（9:30 受付）終了後交流会
第2日目 9:30～15:00（9:00 受付）

【会場】 北星学園大学 B館4階（B405教室他）
札幌市厚別区大谷地西2-3-1（011-891-2731）
地下鉄大谷地駅 徒歩7分

※2日目のみ参加の方の受付は、B館4階エレベーター前にて行います。

[プログラム]【第1日目】

司会 川勾亜紀奈、受付 近藤 尚也

- 9:30 受付開始
- 10:00 開会・委員長挨拶 運営委員長 鈴木 幸雄
- 10:10 報告
- ①全国動向 運営委員長 鈴木 幸雄
- ②各委員会報告
- ・研修委員会 研修委員長 丸山 正三
 - ・実習委員会 実習委員長 伊藤新一郎
 - ・実習評価表等小委員会 実習評価表等小委員会 伊藤新一郎
 - ・実習前評価システム小委員会 実習前評価システム小委員会 越石 全
- (各校実施状況報告)
- 11:00 相談援助実習におけるOSCEの実際～DVD視聴と実践報告～(仮)
- ①「外部評価者を交えた評価平準化への取り組み(仮)」 川勾亜紀奈(北海道医療大学)
- ②「インテーク面接評価を中心に(仮)」 松岡 是伸(名寄市立大学)
- 司会:実習前評価システム小委員会 越石 全(札幌医学技術福祉歯科専門学校)
- 12:00 休憩・昼食
- 13:00 調査報告 「180時間実習としての相談援助実習の目標到達状況と課題」
実習委員長 伊藤新一郎(北星学園大学)
- 14:00 シンポジウム 「実践力」養成の到達点とさらなる可能性
～目標志向型実習・臨床参加型実習を通じた目指すべき実践力養成～
- 北海道ブロックでは「相談援助実習」を目標志向型実習と位置付け、教育体系のシステム化を図ってきました。ここでは実習評価表を基軸に、実際の教育と実践力の育成について、養成校、実習指導者、学生の実習関係三者からの発題を踏まえ、現時点での「実践力」養成の到達点と今後の可能性について意見交換を行います。
- 報告者
- ・養成校の立場から 北海道医療大学 巻 康弘
 - ・養成校の立場から 北海道福祉大学校 杉浦 理恵
 - ・実習指導者の立場から 報恩学園 荒井 真季
 - ・実習指導者の立場から 真栄病院 橋本 尚恭
 - ・学生の立場から 北海道医療大学 巳野 芽衣(4年)
- 司会 札幌医学技術福祉歯科専門学校 越石 全
- 16:00 休憩
- 16:15 自由研究・実践報告 各20分(発表15分、質疑5分)程度(3題程度)
- ①「コア・カリキュラムをベースとしたOSCEの施行について(仮)」
嘉村 藍(仙台白百合女子大学)
- ②「社会福祉士現任者養成における取り組み～日本社会福祉士会基礎研修を通じて～(仮)」
東村 智之(公益社団法人 北海道社会福祉士会 生涯研修委員会担当理事)
- ③「社会福祉専門職の初任者養成(仮)」 星野 由利子
(一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会/札幌麻生脳神経外科病院)
- 終了後 交流会

【第2日目】

9:30 分科会（意見交換会）「社会福祉士の実践力養成の到達点とさらなる可能性」

「実践力」養成をキーワードとし、どのような課題から「~できる」を獲得させようとしてきた(している)のかといった「臨床参加型実習」を通じた目標志向の実際と課題を明らかにし、実習関係三者の協働によりさらなる可能性を模索します。また、実習指導者同士、学生同士の横のつながりを広げるきっかけになることを期待しています。

検討にあたっては、分野毎の分科会での実習指導者・養成校・学生の報告をもとに「実践力養成」の現状共有とさらなる可能性について意見交換を行います。

第1分科会 (児童・障がい分野)	発題者	実習指導者：菊地 悟（北愛館） 養成校：越石 全（札幌医学技術福祉歯科専門学校） 学 生：（札幌医学技術福祉歯科専門学校 学生）
	司 会	杉本 大輔（道都大学）
第2分科会 (高齢者分野)	発題者	実習指導者：川岸 正和（静苑ホーム） 養成校：吉田 修大（北翔大学） 学 生：（北星学園大学 学生）
	司 会	丸山 正三（日本福祉学院）
第3分科会 (地域福祉分野)	発題者	実習指導者：齋藤 麻里 (札幌市清田区第一地域包括支援センター) 養成校：忍 正人（名寄市立大学） 学 生：（名寄市立大学 学生）
	司 会	池田 雅子（北星学園大学）
第4分科会 (保健医療分野)	発題者	実習指導者：中村美由紀（札幌麻生脳神経外科病院） 養成校：笠師 千恵（北海道福祉大学校） 学 生：（北海道医療大学 学生）
	司 会	横山登志子（札幌学院大学）

12:30 休 憩

13:30 全体会 司会 運営委員長 鈴木 幸雄（北海道医療大学）

分科会報告とセミナー全体を通じての全体討議を行い、社会福祉専門職養成についての到達点とさらなる可能性を確認すると共に、北海道ブロックとしての次年度計画の中心課題についての検討・協議を行います。

① 分科会報告（各分科会 15分 司会より）

② 全体討議

15:30 閉 会

【参加費】 当日受付にてお支払いください。

養成校 2,000円 (1日のみの参加も同額です)

現場 1,000円

学生 無 料

【弁 当】 1食 800円

※セミナー開催中、北星学園大学の学生食堂および生協は営業していません。

※2日ともお弁当の注文を受けますので、必要な方は必ず申込みをして下さい。

【交流会】

と き 2014年11月23日(日) セミナー終了後

ところ 会場近隣

参加費 3,000円 (当日受付にてお支払い下さい)

【自由研究報告について】

自由研究報告を希望される方は、2014年10月14日(火)までに事務局へお申し込みください。

また、報告の要旨を11月14日(金)までに提出してください。要旨の様式は自由です。

【申し込み方法】 別紙申込用紙にご記入の上、北海道ブロック事務局へファックスまたはメールでお送り下さい。

【申し込み締切】 2014年11月14日(金)

【問い合わせ先】 事務局：北海道医療大学 看護福祉学部 臨床福祉学科

川勾研究室 (E-mail: akina@hoku-iryo-u.ac.jp / TEL: 0133-23-1237)

巻 研究室 (E-mail: maki@hoku-iryo-u.ac.jp / TEL: 0133-23-1481)

2014 年度北海道ブロック社会福祉実習セミナー 申込用紙

参加者名	職 名	分科会の希望		お弁当		交流会 3000 円
		第 1 希望	第 2 希望	1 日目 800 円	2 日目 800 円	
【記入例】 当別 花子	生活相談員	2	1	×	○	○
合 計	名			個	個	名

* 記入欄が足りない場合は、恐れ入りますが、コピーして下さい。

<ご連絡先> 必ずご記入をお願いいたします。

代表者氏名 : _____ 所 属 : _____
住 所 : 〒 _____ _____ _____
TEL : _____ (_____) _____
E-mail : _____ @ _____
通信欄 (どちらか1日のみご参加の場合は、こちらにご記入下さい)

メールの方は・・・

北海道ブロック事務局宛 (北海道医療大学看護福祉学部臨床福祉学科 川勾研究室)

E-mail : akina@hoku-iryo-u.ac.jp